

SPORTS スポーツコーナー

長者原スポーツセンター行事案内 (☎0848-48-5677)

1月15日(日)	平成23年度尾道市硬式卓球選手権大会
22日(日)	第10回新春ビーチボールバレー大会
29日(日)	第38回尾道ライフソフトバレーボール大会
2月5日(日)	スポーツダンス交流会/市民カローリング大会
11日(祝)	福山小学生ウィンターチャレンジカップ(バレーボール)

県立びんご運動公園行事案内 (☎0848-48-5446) <http://www.bingo-undoukouen.jp/>

1月21日(土)	第59回広島県高等学校新人バスケットボール選手権大会決勝リーグ～22日 第3回びんごソフトテニス交歓会
22日(日)	ダンスパーティー 広島・クリクラ尾道リレーマラソン2012 広島県サッカー協会4級審判認定講習会 びんご遊悠新春テニス大会

28日(土)	第14回尾道ジュニアバレーボール新春大会 尾三地区高等学校体育連盟剣道選手権大会 中国ジュニアウィンターテニス大会～29日 2012JFAプレミアカップU-13尾三地区リーグ～29日、2月4日・5日 尾三地区高校駅伝大会
29日(日)	平成23年度尾道市スポーツフェスティバル 第25回小学生ミニバスケットボール親善大会
2月4日(土)	第25回選抜南部インドアソフトテニス大会 平成23年度広島県高等学校サッカー新人大会～5日 第52回広島県高等学校テニス選手権大会～5日
5日(日)	第12回広島県小学生インドアソフトテニス大会
7日(火)	尾道中学校・高等学校第55回校内マラソン大会
8日(水)	尾道大学合同企業説明会
11日(祝)	第7回福山ウィンターチャレンジカップ小学生バレーボール大会～12日 第5回びんごチャレンジカップ中学生ソフトテニス研修大会団体～12日 ポラーノ子ども駅伝大会 広島県サッカー協会審判講習会
12日(日)	第55回尾道市中学校ロードレース大会

※行事案内は予定のため、変更・中止されることがあります。

しまなみ球場プロ野球情報

プロ野球オープン戦

広島東洋カープ vs 中日ドラゴンズ

しまなみ球場で応援しよう!

日時 3月18日(日)デーゲーム

※試合時刻など、詳しくは広報おのみち2月号でお知らせします。

入場券(全席自由・税込)

ネット裏席 大人 3,500円
内野席 大人 2,500円 こども 1,500円
外野席 大人 1,500円 こども 700円

※こども券は中学生以下。大人券とネット裏席券は、1枚につき小学生未満のこども一人までは無料

チケットの前売発売

2月10日(金)から発売開始予定

発売場所 びんご運動公園管理事務所、おのみちバス(株)、JR尾道駅前バスチケット売場、尾道市内の主なスポーツ店、中国新聞備後本社、県東部の中国新聞販売所、尾道商工会議所、JA尾道市各支所、ローソン、セブンイレブン

当日発売 3月18日(日) 10:00～球場チケット売場で発売予定

チケットの払戻 試合が成立しなかった場合、翌日から1週間、購入先で払戻をします。

駐車場 園内約1,000台

臨時バス(有料)

尾道駅前～新尾道駅～しまなみ球場間を運行

その他 飲食物、応援グッズの売店を出店。観客席は禁煙

※市ホームページ→新着情報→しまなみ球場プロ野球情報もご覧ください。

☎スポーツ振興課

(長者原スポーツセンター内 ☎0848-40-0310)

第3回市民カローリング大会

日時 2月5日(日) 9:00～12:30(受付 8:30～)

場所 長者原スポーツセンター

対象 市内在住か市内へ通勤・通学している人

参加料 一人500円(小学生300円) ※当日支払

※3人一組での競技です。

申込方法 1月24日(火)までに、長者原スポーツセンター、御調支所住民課、向島運動公園、因島瀬戸田地域教育課、瀬戸田町B&G海洋センターにある申込書を提出

☎尾道市体育指導委員協議会事務局

(スポーツ振興課 ☎0848-40-0310)



第37回みつぎ駅伝大会

日時 2月12日(日) 9:00開会式、10:00スタート
場所 御調文化会館大ホール(開・閉会式)
コース スタート・ゴール：みつぎいこい会館付近

(全6区間/15.7km)

参加資格 一般の部、女子の部、中学生男子の部、小学生の部は、市内在住者および通勤・通学者でチームを編成すること。高校生男子の部、オープンの部は自由参加とする。

参加料 小・中学生 1チーム 1,000円
一般、オープン 1チーム 2,500円
その他 1チーム 2,000円

申込方法 1月23日(月)までに、御調支所、御調町内の各公民館にある申込書を提出

選手名簿提出期限 2月1日(水)

御調町体育協会事務局

(河内公民館 ☎0848-76-1981)

(御調支所住民課 ☎0848-76-2111)

第32回向島駅伝大会

日時 2月19日(日) 9:00開会式、9:30スタート
場所 向島町B & G海洋センター体育館(開・閉会式)

コース スタート・ゴール：向島運動公園(全7区間/19.7km)

競技部門 向島町地域の部、オープンの部、女子の部、尾道市体協の部、中学校(男子)の部

参加料 一般 1チーム 3,000円(ただし、中学・高校で組織するチーム 500円)

申込方法 2月1日(水)までに、向島運動公園にある申込書を提出

向島町体育協会事務局

(向島運動公園 ☎0848-44-6700)

第12回八十八ヶ所札所めぐりウォークラリー

～ノルディックウォーキング体験もできます～

日時 3月4日(日) 8:00～12:00(7:45集合)

※小雨決行

場所 因島三庄地区 [29番～42番札所](三庄公民館集合)

対象 市内在住か市内へ通勤・通学している人(定員100人程度)

参加料 一人300円(保険料含む) ※当日支払

申込方法 2月16日(木)までに、因島瀬戸田地域教育課、因島地区内の各公民館、長者原スポーツセンター、御調支所住民課、向島運動公園、瀬戸田町B & G海洋センターにある申込用紙を提出

申込先 因島瀬戸田地域教育課生涯学習係、因島地区内の各公民館

尾道市体育指導委員協議会因島ブロック(西本 ☎0845-22-3480)

第11回市民ペタンク大会

日時 3月4日(日) 8:30～13:30頃(受付8:00～)
※雨天決行

場所 ふくしむら多目的広場

対象 市内在住か市内へ通勤・通学している小学3年生以上の人

参加料 一人700円

(小学生・尾道市ペタンク協会会員は500円)

※3人一組での競技です。(一人での申込も可)

申込方法 2月18日(土)までに、長者原スポーツセンター、御調支所住民課、向島運動公園、因島瀬戸田地域教育課、瀬戸田町B & G海洋センターにある申込書を提出

尾道市ペタンク協会会員募集中

年会費 1,000円(申込は、尾道市ペタンク協会事務局へ)

尾道市ペタンク協会事務局

(松谷 ☎0848-25-4506)

尾道市体育指導委員協議会事務局

(スポーツ振興課 ☎0848-40-0310)

第32回いんのしま健康マラソン大会

日時 2月26日(日) 9:30開会式、10:00スタート
※小雨決行

場所 因島アメニティ公園

(スタート・ゴール、開・閉会式)

コース 3km：国道317号大浜崎公園周辺1周

5km：国道317号大浜七曲折り返し

10km：国道317号外浦折り返し

種目 3km：小学生の部、フリーの部
(どなたでも参加可、幼児は保護者同伴)

5km：男子の部、女子の部(中学生以上)

10km：男子の部、女子の部(高校生以上)

参加資格 健康な人(ただし、医師から過激な運動を禁止されている人を除く。小・中・高校生は保

護者の承諾が必要)

参加料 高校生以下 一人300円、その他 一人600円

表彰 種目の1～3位に賞状・メダル・副賞(ただし3kmフリーの部は除く)、完走者全員に完走賞・記録証、参加者対象のお楽しみ抽選会

申込方法 1月31日(火) 17:00までに、因島瀬戸田地域教育課、因島・瀬戸田地区の各公民館にある申込書に参加料を添えて申込

※因島・瀬戸田地域以外の申込者は、参加料を大会当日に受付でお支払いください。

※申込後の種目変更はできません。

因島体育協会

(因島瀬戸田地域教育課内 ☎0845-26-6206)

お知らせ

Information

教室・催しなどについて、料金表示のないものは原則無料です。(参加費など)

お知らせ

高齢者の所得税等の障害者控除

身体や精神に障害のある(介護保険の要介護認定者を含む)65歳以上の人で、身体障害者手帳などを持っていない場合でも、その程度が身体・知的障害者認定基準に準じていれば、市長の認定により、所得税や住民税の障害者控除を受けることができます。

認定書の交付には日数を要しますので、余裕をもって申請してください。

控除額

障害者控除

(所得税27万円、住民税26万円)

特別障害者控除

(所得税40万円、住民税30万円)

※要介護認定を受けていない場合は、指定の診断書(障害者控除対象者認定用)が必要です。

☎☎ 高齢者福祉課(☎0848-25-7137)

入学通知書を発送します

教育委員会では、4月に小学校、中学校へ入学するお子さんの保護者に対して、1月末までに「入学通知書」を発送します。

■小学校入学予定者

平成17年4月2日～平成18年4月1日生まれ→住民登録地へ通知

■中学校入学予定者

平成11年4月2日～平成12年4月1日生まれ→小学校を通じて通知

◎次のようなときは教育指導課へご連絡ください。

- ①入学通知書が届かないとき
- ②記載事項に間違いがあるとき
- ③転居・転出するとき
- ④特別支援学校へ入学の希望があるとき
- ⑤国立・県立・私立の学校へ入学するとき(「区域外就学届」が必要です。教育指導課または因島総合支所内因島瀬戸田地域教育課へ、入学する学校の入学承諾証明書と印鑑を持参してください。)

※特別な事情により通学区域の学校への就学が困難な場合は「指定学校変更申立」の手続きができます。個々の事情への対応となりますので、教育指導課へご相談ください。

☎ 教育指導課(☎0848-20-7474)

中央図書館特別整理期間

1月29日(日)～2月3日(金)は、蔵書点検のため休館します。休館中は、図書は返却ポストに入れてください。ただし、CD、DVD、ビデオ等は壊れる恐れがありますので、入れないようお願いいたします。

☎ 中央図書館(☎0848-37-4946)

千光寺山ロープウェイの運休



ロープウェイ施設のメンテナンス工事のため、「1月10日(火)～20日(金)」は運休します。

☎ 観光課(☎0848-25-7185)

千光寺山ロープウェイ
(☎0848-22-4900)

水道管の凍結にご注意ください

氷点下の気温が続くなど、寒さが厳しくなると水道管が凍結して水が

出なくなることがあります。また、管が破裂してしまうこともあります。

凍結を防ぐには、寒さが厳しくなる前に市販の保温材や毛布・布などで水道管をおおい、ビニールテープを巻くなどの方法が有効です。毛布や布を使用した場合には、ぬれると逆効果になるので、ビニールをかぶせるなどしてください。

凍結により、水道管が破裂してしまった場合には、水道メーターのそばにある元栓(止水栓)を閉め、最寄りの市指定給水装置工事事業者か水道局へご連絡ください。

※最寄りの市指定給水装置工事事業者を調べるには、尾道市ホームページの「サイト内検索」に「給水装置」と入力して検索してください。

☎ 水道局(☎0848-37-8700)

水道局因島瀬戸田営業所
(☎0845-22-0499)

国民の声と熱意で 四島(しま)返還 北方四島の返還を実現しよう



1855年(安政元年)の2月7日は日露通好条約が調印された日で、齒舞群島、色丹島、国後島および択捉島のいわゆる北方四島が我が国固有の領土として国際的にも明確にされた日です。しかし、ロシアに対する度重なる外交交渉にもかかわらず、いまだに北方四島の返還は実現されていません。

このため、政府は2月7日を「北方領土の日」と定め、この日を中心に全国で北方領土返還要求の啓発活動が実施されます。

尾道市内では、2月7日(火)11:00～12:00頃、本通商店街や尾道駅付近などで啓発活動が予定されています。

募 集

平成24年度放課後児童クラブ 利用希望者追加募集

市内の小学校に在学する4年生のうち、障害者手帳または療育手帳の交付を受けている、または特別支援学級に在籍する児童等に該当する児童について追加募集を行います。希望者は、必要書類を提出してください。

申込期限 1月31日(火)

(土・日曜を除く)

※利用料・提出書類・利用申込書・開設場所等は、広報おのみち12月号をご覧ください。詳しくはお問い合わせください。

📍子育て支援課(☎0848-25-7215)

📍因島福祉課(☎0845-26-6210)

平成24年度尾道市公民館 団体登録利用申請受付

受付場所 各公民館(館長未配置館については中央公民館へ)

申込方法 1月23日(月)～2月15日(水)に、「平成24年度尾道市公民館団体登録利用申請書」と「平成24年度教室・サークル名簿」を提出(土・日曜を除く)

※申込用紙は各公民館、中央公民館にあります。

※団体登録利用申請説明会は行いません。

📍中央公民館(☎0848-44-0683)

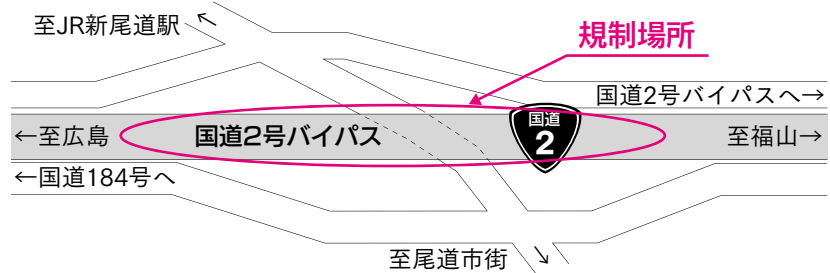
第2回びんご運動公園 写真コンテスト作品募集

応募規定 ○応募者本人が平成23年1月1日以降にびんご運動公園内で撮影した風景写真に限る(スポーツ関係の写真は対象外)

○サイズ:カラー2Lサイズ。デジタル写真2L(合成不可) ○応募作品の裏面に応募票にある必要事項を明記し1点ごとに貼って提出 ○写真は未発表のものに限る ○出品無料 ○一人5点まで応募可(入賞は一人1点まで)

※個人を特定できる写真は必ず本人

一般国道2号尾道バイパスで終日車線規制を行います



規制期間	規制内容
1月6日(金)9:00～2月17日(金)16:00	福山方面(上り線)2分の1終日規制
2月20日(月)9:00～4月27日(金)16:00	福山方面(上り線)2分の1作業時規制
5月7日(月)9:00～12月7日(金)16:00	広島方面(下り線)2分の1終日規制

※規制期間中に、道路の移設(切替)工事を行いますので、注意してご通行ください。

※ゴールデンウィーク・お盆の期間中は規制の解除を行います。

※規制期間は、雨天等により変更となる場合があります。

📍国土交通省中国地方整備局

福山河川国道事務所(☎084-923-2620)

三原国道出張所(☎0848-64-6913)

(株)増岡組(☎0848-36-5455)

の承諾を得てご応募ください。肖像権侵害などの責任は負いません。

表彰 最優秀賞(一人)賞金3万円
優秀賞(一人)賞金2万円
優良賞(一人)賞金1万円
佳作(10人)

応募方法 1月31日(火)までに持参か郵送で提出(必着)

選考 2月初旬予定

※入賞作品は、3月上旬頃びんご運動公園に展示します。

※詳しくはお問い合わせください。

📍びんご運動公園(尾道市栗原町997)
(☎0848-48-5446)

フラワーカーペット尾道 ボランティア募集

千光寺公園「恋人の聖地」をモチーフとしたデザインのカラフルな花のカーペットを展示する「フラワーカーペット尾道」で、花を敷き詰めるボランティアを募集します。家族や友だちと一緒に参加しませんか。個人参加も大歓迎です。

日時 2月4日(土)

※9:00～作業開始予定

場所 千光寺公園

内容 ポット花(パンジーなど)をデザインに沿って並べる作業

申込方法 参加する人の「住所、名

前、年齢、連絡先」を電話かFAXで申込

📍観光課

(☎0848-25-7184 📠0848-25-7293)

県営住宅入居者募集

募集住宅 尾道市内の県営住宅のうち新たに空家が生じた住宅

受付期間 2月1日(水)～3日(金)

受付時間 8:30～17:00

※募集住宅・申込方法などについては、1月24日(火)から配布する申込みのしおりと募集一覧をご覧ください。

📍堀田・誠和共同企業体住宅管理センター(☎0848-24-2277)

催 し

第34回南高祭

日時 1月28日(土) 10:00～

※雨天の場合は1月29日(日)

場所 尾道南高校

(長江二丁目10-34)

内容 オープニングセレモニー、影絵劇、体験的活動総合展、うまいもの市

📍尾道南高等学校

(☎0848-37-4945)

第22回けんみん文化祭 尾三地区フェスティバル

尾道市文化協会所属団体ほか、尾三地区(尾道、三原、竹原、世羅、大崎上島)の団体が、日頃の練習・修練の成果を発表します。参加型種目では、けんみん文化祭ひろしま'12への出場をめざします。

■尾道会場

日時 2月12日(日)

11:00～(10:30開場)

場所 しまなみ交流館ホール

種目 民謡民舞、邦楽、日本舞踊、吟詠剣詩舞、一般芸能、洋舞で23団体出場(うち尾道は9団体)

※2月19日(日)は、三原市芸術文化センターポポロ(合唱・洋楽)で、3月4日(日)は、せらにしタウンセンター(大正琴、銭太鼓、新舞踊、和太鼓)で、それぞれの種目で開催されます。

☎けんみん文化祭尾三地区実行委員会事務局(文化振興課内 ☎0848-25-7366)

木村まさ子講演会

「尾道女性協議会 夢追い塾20周年記念研修会」として、講演会を開催します。国民的人気タレントの母であり、心と体にやさしい料理を提供するレストラン経営の体験者として、いのちをいただくことを意識して食べることや、母親が心に届く言葉(ことのは)を子どもに語りかけることの大切さについてお話しします。



日時 2月11日(祝) 13:30～15:00
(13:00開場)

場所 尾道市民センターむかいしま文化ホール(申込不要)

講師 木村まさ子さん

☎生涯学習課(☎0848-25-7362)

人権文化講演会

日時 2月19日(日)

13:30～15:00

(13:00開場)

場所 尾道市民センターむかいしま文化ホール



演題 世界がもし100人の村だったら～あなたもここに生きています～

講師 池田香代子さん(作家・翻訳家)ベストセラーとなった「世界がもし100人の村だったら」の再話を手がける。その印税で「100人村基金」を設立。NGOや難民の支援など、基金を通して世界中の人たちに支援活動を行っている。

定員 400人(手話通訳付・申込不要)

☎尾道市人権文化センター(☎0848-37-2631)

平成23年度まちづくり座談会

コーディネーターに広島女学院大学の三好久美子さんをお迎えして、実際にまちづくりに関わっている皆さんと一緒に、まちづくりを始めるきっかけや、やりがい等について熱く語っていただきます。

地域資源を活かしたまちづくりの方法や、地域で抱えている身近な問題を解決する方法のヒントが見つかるかもしれません。(申込不要)

日時 2月12日(日) 14:30～16:00

場所 向島公民館大研修室(尾道市民センターむかいしま内)

演題 まちづくり事始め

～つながりがつくるまち～

☎生涯学習課(☎0848-20-7444)

尾道大学経済情報学部 公開ゼミ研究発表会

尾道大学経済情報学部4年の学生が、ゼミの指導教員に鍛えられ培った日頃の研究成果を分かりやすく発表します。

日時 1月19日(木) 18:30～20:30

場所 しまなみ交流館2階大会議室

演題

- ①名義人の状況を表示できる電子名刺アプリケーションの提案
- ②商店街を考える
- ③徳川期尾道経済の発展と衰退
－問屋商事・碇鍛冶・石工の展開を中心に－

発表者 尾道大学経済情報学部

①本田ゼミ生②佐藤ゼミ生③勝矢ゼミ生

☎尾道大学経済情報学部(刈山 ☎0848-22-8311)

第11回尾道文学談話会

高垣眸作の「怪奇黒猫組」を読みます。とは言っても短くはないこの作品。要所を抜き出してその箇所を読み、全体の魅力について考えていくという方法を取ろうと思います。どうやらこの作品、江戸時代の読本(よみほん)から引き継ぐ、ある種のエンターテインメントとしての手法が見受けられるようです。

日時 2月16日(木) 18:30～20:00

場所 尾道白樺美術館 [尾道大学]

講師 藤沢 毅

(尾道大学芸術文化学部教授)

定員 15人

申込期限 2月13日(月)

☎尾道白樺美術館 [尾道大学]

(☎0848-20-7831/火・水曜休館)

第1回尾道市マリンユース 釣り大会

初心者から釣り好きまで、どなたでも参加できるイベントです。

日時 1月29日(日) 8:30～13:00

(受付7:00～)

場所 尾道市マリン・ユース・センターと周辺の海岸

参加費 大人1,000円、子ども500円
(保険料含む)

定員 先着50人

※えさや道具類は各自ご用意ください。

申込方法 1月28日(土)までに「参加者名前、住所、電話番号、年齢」を電話で申込

☎尾道市マリン・ユース・センター(☎0848-44-6707)

ええじゃん！尾道子育て応援団 子育て支援者研修会

子育て支援パワーアップ講座 Part2

日時 2月19日(日) 13:30～15:30

場所 総合福祉センター大会議室

対象 子育て支援に関わる人

講演 『子育て支援が親をダメにする』
なんて言わせない

講師 大日向雅美さん

(恵泉女学園大学大学院教授)

※託児あり。要申込(児童家庭支援センターまごころへ ☎0848-24-0556)

🏠尾道市社会福祉協議会
(☎0848-22-8385)

尾道勤労青少年ホームの催し

■ユニバーサル・スタジオ・ジャパン 日帰り交流バスツアー

青少年の交流を深めに出かけませんか。

日時 2月19日(日) 6:20~20:00
コース 千光寺グラウンド 6:20集合
~6:30出発⇒交流タイム(8:00~
10:00)⇒大阪USJ(10:30~16:00)
⇒ゲーム・交流タイム(17:00~19:00)
⇒千光寺グラウンド20:00着

対象 市内在住か勤務先のある15
歳~35歳未満の人(学生は除く)

定員 40人

参加費 ホーム会員 5,000円、会員
外 5,200円(利連協会会員登録料・
スタジオ・パス6,200円分含む)

※スタジオ・パスは入場当日のアト
ラクションが体験できるパスです。

申込方法 2月10日(金) 19:00まで
に参加費を添えて申込

🏠🗨️尾道勤労青少年ホーム
(☎0848-22-5396/13:00~21:00)

因島勤労青少年ホームの催し

①あなたのキャリアアップ応援します。 役に立つビジネスマナー講座

期間 2月2日・9日・23日
3月8日・22日(木)

時間 19:30~21:30(全5回)

内容 秘書の資質(身だしなみ・心
構え・気配り)、職務知識・技能
(スケジュール・書類・会議管理)、
マナー・接遇(来客・電話対応・
冠婚葬祭)、ビジネス文章(社内・
社外文章・メール)、ビジネスで
のお悩みQ&A

講師 青山博恵さん(ビジネスマ
ナーアドバイザー)

対象 市内在住か勤務先のある35
歳未満の女性

定員 15人

教材費 2,415円(テキスト・参考書代)

※利連協未登録者は別途500円必要

※受講後、秘書検定3級を受験しま
しょう。(有料)

申込期限 1月22日(日)

東日本大震災

尾道市に避難されている皆様へ ~相談窓口へご連絡ください~

災害支援専用ダイヤル ☎0848-25-7465

避難前にお住まいの県や市町村から、税や保険料の減免・猶予・期
限延長の通知などのお知らせをお届けできるようになります。また、
被災された皆様および被災者支援にご協力いただける皆様からのご相
談をお受けしています。

(土・日・祝日を除く 8:30~17:15)

義援金の受付を行っています

尾道市では、市役所総務課および各支所で被災した地域に対する義
援金の受付を行っています。

🏠総務課(☎0848-25-7216)

②国際交流日帰りバスツアー

宮島厳島神社参拝と宮島水族館

日時 2月5日(日) 7:30~

集合場所 因島勤労青少年ホーム

定員 40人(うち20人は外国人を含む)

参加費 2,000円

申込期限 1月24日(火)

③新スポーツに挑戦

スナッグゴルフ交流会

日時 1月22日(日) 13:30~16:00

場所 旧三庄中学校グラウンド

講師 NPO法人しまなみスポーツ

クラブスナッグゴルフ部

定員 30人

※利連協未登録者は500円必要

申込期限 1月20日(金)

【②③共通事項】

対象 市内在住か勤務先のある人

🏠🗨️因島勤労青少年ホーム

(☎0845-24-1228/水曜休館)

尾道遺跡発掘調査研究所出張展示会II

尾道の民俗芸能(後期)

尾道の正月-とんどとお弓神事

市内各所で行われている、とんど
やお弓神事とその歴史について、写
真パネルなどを展示して紹介します。

期間 開催中、1月22日(日)まで

時間 10:00~17:30(木曜休館)

場所 おのみち街かど文化館1階展示室

🏠文化振興課(☎0848-25-7312)

おのみち文学の館「文学記念室」

行友李風特別展示II

期間 1月13日(金)~2月20日(月)

時間 9:00~17:00

(入館は16:30まで)

※火曜休館

内容 直筆原稿、書籍などの資料や
作家ゆかりの品のうち、特別展示
資料を入れ替えて展示

入館料 一般300円

中学生以下無料

🏠文化振興課(☎0848-25-7366)

文学記念室(☎0848-22-4102)

向島図書館の催し

■新年折紙教室

「ドラゴン(たつ)をつくろう」

日時 1月21日(土) 10:30~12:00

対象 幼児~大人(低学年以下は保
護者同伴)

内容 折紙を使って今年の干支「ド
ラゴン(たつ)」をつくる

講師 亀田早苗さん(折紙協会師範)
高橋志典さん(折紙作家)

定員 先着約20人

持参物 のり、はさみ

申込方法 電話か直接図書館へ申込

🏠🗨️向島子ども図書館

(☎0848-44-0114)

因島図書館の催し

■「サンフレッチェ広島応援しよう」展

期間 1月21日(土)～2月19日(日)
内容 広島県立図書館所蔵のサンフレッチェ広島に関する図書や資料、応援グッズ、選手情報、選手おすすめ本などを展示します。
※先着50人に「サンフレッチェ広島本」を差し上げます。

■わが子にマイ子守唄をプレゼント(子育て支援プログラム)

日時 1月27日(金) 10:30～11:30
内容 わが子への思いを言葉にし、オリジナルメロディーを付け、マイ子守唄を作ります。

講師 中矢聡子さん(認定音楽療法士)
対象 0歳～2歳の子どもと保護者
定員 10組

申込方法 1月20日(金)までにカウンターか電話で申込

■みんなで歌って楽しむ会

日時 2月12日(日) 14:00～15:00
場所 芸予文化情報センター多目的ホール
内容 日本の懐かしい童謡・唱歌をみんなで大きな声で歌って大いに楽しめます。

定員 250人

■特別整理期間

2月22日(水)～29日(水)は、蔵書点検のため休館します。休館中は、図書は返却ポストに入れてください。ただし、CD・DVD・ビデオ等は壊れる恐れがありますので、入れないでください。

因島図書館(☎0845-22-8660)

瀬戸田図書館の催し

■「蜻蛉玉講座」受講者作品展 「わたしにも作れました！」

歴史上では貨幣より珍重されたとも称される蜻蛉玉。短期講座で受講生は皆さん美しい「玉」を作ることができました。講師の作品とともに展示します。

期間 1月18日(水)～2月4日(土)
時間 10:00～18:00(月・火曜休館)
瀬戸田図書館(☎0845-27-1877)

映画上映 「ただいま それぞれの居場所」

介護の現在を伝えるドキュメンタリー映画です。(入場無料)

日時 1月21日(土) 14:30～
(14:00開場)

場所 芸予文化情報センター多目的ホール

☎シーポート
(オリブハウス瀬戸田 ☎0845-26-4503)

行政書士無料相談会

日時 1月22日(日) 13:00～16:00
場所 総合福祉センター(申込不要)

内容 各種許認可申請、相続・遺言、成年後見、自賠責保険請求手続、外国人の在留資格ほか

☎広島県行政書士会尾道支部
(小川 ☎0848-48-2608)

シチュエーション別 コミュニケーションアップ セミナー【応用編】 ～いろいろな場面で自分の思いを的確に伝える話し方・聴き方～

それぞれコミュニケーション能力を活用したい場面は違うものです。採用面接であったり、職場での上司との会話であったり…。個々にあった場面設定を行い、どのように伝える必要があるのか、どのようにアピールすれば良いのかを学びます。また伝えるだけでなく質疑応答に対して学習していきます。

日時 1月25日(水) 18:30～20:00

場所 公会堂別館31号室

対象 就職活動中の人、在職者など
内容 グループワーク等を取り入れた体験型セミナー

定員 20人程度(要申込)

☎商工課(☎0848-25-7182)

家族教室

～こころの病気の人のご家族へ～

統合失調症の人のご家族に、病気や福祉制度・接し方などについての理解を深めてもらうための教室を開催します。病気のこと、福祉制度のこと、日ごろ困っていることなど、

一緒に学んでみませんか。

日時・内容

① 1月25日(水) 13:30～15:30

病気について正しく知ろう

② 2月1日(水) 13:30～15:30

本人との関わり方と家族の健康について

③ 2月8日(水) 13:30～15:30

SST家族の対応について学ぼう
福祉制度、社会資源について知ろう

場所 公会堂別館32号室

対象 市内在住の統合失調症の人の家族で3回通して参加できる人

定員 15人

申込期限 1月24日(火)

☎☎ 社会福祉課障害福祉係
(☎0848-25-7124)

ワークショップしまらぶせとだ 会員募集

日時 毎月第4火曜 19:00～21:00

場所 瀬戸田市民会館教養娯楽室

内容 地域の活性化について学習、情報交換、実験イベント等を行います。

対象 高校生以上

☎☎ しまらぶせとだ
(河西 ☎080-6157-7416)

尾道建築塾 たてもの探訪編 小学生限定募集

毎年開催しているまち歩きを小学生向けに無料で開催します。尾道独特の建築や町並み、再生事例等を専門家が紹介しながら歩きます。

①土堂・三軒家コース

(講師：尾道大学非常勤講師
渡邊義孝)

日時 2月12日(日) 14:00～

場所 長江口ロープウェイ乗り場
前集合

②商店街コース

(講師：一級建築士 片岡八重子さん)

日時 2月19日(日) 14:00～

場所 尾道駅南口前集合

③久保・長江コース

(講師：東京工業大学准教授
真野洋介さん)

日時 2月26日(日) 14:00～

場所 長江口大型バス駐車場集合

対象 小学5・6年生

定員 先着20人
 ※保護者同伴可
 ※参加者には冊子「空きプレス」を
 プレゼント。3回連続受講者にも
 特典付き！

📄NPO法人尾道空き家再生プロ
 ジェクト(☎080-6323-9921)
 📧kenchiku@onomichisaisei.com
 🌐http://www.onomichisaisei.com/

国際交流コーナー

このコーナーは、国際交流に関するイベントや留学生等による文化の紹介・体験などを掲載します。
 📍尾道市国際交流推進協議会事務局(秘書広報課内) ☎0848-25-7395)

おのみち日本語教室 ボランティア募集

日本語を母国語としない人への日本語学習を支援するボランティアを募集しています。経験も語学力も必要ありません。まずは、見学にお越しください。

日時 毎週火曜 19:00～20:30

場所 日比崎公民館

📍生涯学習課(☎0848-25-7362)

📧shogai@city.onomichi.hiroshima.jp

～異文化を体験してみませんか～ 第11回外国人による 日本語スピーチ大会&交流会

尾道近郊に住む外国人が日本語でのスピーチを行い、その後、スピーチ大会出場者と観覧者が交流を深めるイベントです。(※スピーチ大会出場者はすでに決定しています。)

日時 1月29日(日) 14:00～16:00

場所 総合福祉センター 4階大会議室

📍尾道市国際交流推進協議会
 (秘書広報課内 ☎0848-25-7395)
 フィーラス華(☎090-7994-5461)

広島県国際交流協会1月例会

日時 1月22日(日) 13:00～16:00

内容 歌「ラバーズ・コンチェルト」、ディスカッション「福島原発の教訓から再生可能エネルギーを考える」、講演「カナダ女性のドイツでの生活体験からのドイツの文化と生活について(講演者：ニコール・ヘマーさん)」

📍松浦宅ラウンジ(☎0848-37-3518)

🌐http://www.geocities.jp/matsuuras2000/

国際協力ははじめの一歩

仁井勇佑(日本)

私は尾道北高校を卒業した1999年まで尾道で育ち、沖縄の大学を卒業後は仕事で海外を転々とし、現在は「共に生き、共に学ぶ」の理念に共感し、公益社団法人シャント国際ボランティア会(SVA)の職員としてラオスに駐在している。

私の社会人としての出発地点は、ラグビーやかぼちゃで有名な南太平洋の小さな島国、トンガだった。縁あって青年海外協力隊員として採用され、2年間高校生に日本語を教える機会を得た。

赴任当初は毎日出身地のこと、学校、家族、車、宗教…について質問攻めにされて嫌になったが、きっと生徒や地域住民たちは私のことを理解しようとしてくれたのだと思う。恥ずかしい話だが、当時の私は自分が育った尾道や日本のことをトンガ人に説明できるほど知らなかった。まともな料理も作れず、英語も大して話せなかったし、授業に平気な顔で15分以上遅れてくる彼らのことも理解できなかった。



3カ月が経ったころ、日本の常識をトンガでも当てはめていたのではと反省し、もっと同僚や知り合いとおしゃべりをしたり、食

事をする機会を設けるようにしたりした。すると、半年過ぎたころから面白いようにトンガ語が話せるようになり、授業開始10分程度は簡単な復習やゲームをすることで、全員がそろそろまでの時間を有効に使えるようになった。



トンガで得た教訓は、地元の魅力をもっと知り説明できるべきであること、自分の常識を相手に当てはめず、同じ目線に立つこと、同じ言葉話し同じ釜の飯を食べること、自己管理を徹底し健康でいることだ。これらの教訓は、その後バヌアツやフィジーで働いた際にも役立ったし、今でもラオスで仕事がかううまくいかないなど悩むことがあったら、この教訓に戻るようになっている。

「国際協力」というと、何か特別なこと、あるいは別世界のことのように聞こえるかもしれない。しかし、どんな国や仕事であれ、相手の話に耳を傾け、尊重する姿勢に変わりはないはずである。私の経験から、国際協力の第一歩として、まずは自らを知ること、地元の魅力を知ることすすめたい。そして、英語などの間違いを恥ずかしがらず、積極的に話しかけてみてはどうだろうか。こう説明すると、国際協力も随分と身近に感じられるのではないだろうか。